

高真空蒸着装置 RD-1300



高真空蒸着装置RD-1300は小型蒸着装置の水晶振動式膜厚計搭載型抵抗加熱蒸着装置です。研究機構向けに開発された本装置は、抵抗加熱機構2対(切替式)を装備し、真空状態のまま多層膜が可能です。また排気系は、ターボ分子ポンプを採用しておりますので、短時間でクリーンな排気が可能です。

本装置の排気系操作(真空排気及びベント)は自動となっております。

高真空蒸着装置 RD-1300 仕様

〇到達圧力 1.0×10⁻⁴Pa以下※常温·無負荷時

〇排気速度 1.3×10⁻³Pa迄本引開始後10分以内※常温·無負荷時

○真空漏洩量 1.0×10⁻¹⁰Pa・m³/sec Heリークデテクター検査

○真空室径 φ230mm×275mmH 硬質ガラス○蒸着機構 抵抗加熱方式2対切替式(ボート)

AC10V0~100A

制御方式:スライダック制御

電流計・切替スイッチ

〇基板形状 最大で φ4インチ1枚固定可能

〇基板回転 基板回転数:0~15rpm

速度表示計付き

〇膜 厚 計 水晶振動式膜厚計

○真空排気系 油回転ポンプ:100L/min[60Hz]

ターボ分子ポンプ: 70L/sec

〇真 空 計 ピラニ真空計/電離真空計

〇操作方法 自動

〇ユーティリティ電気: AC100V単相20A

冷却水:0.2L/min以上0.1MPaG以上0.15MPaG以下25℃以下循環

寸法:1100mmW×550mmD×1230mmH

〇オプション ガス導入機構(マスフローコントローラ付)

他、多数のオプション付加&カスタマイズ可能

